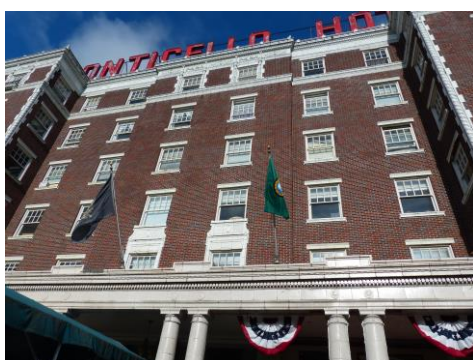


校長室だより～ロングビュー紀行 第2号 H29.8.30

埼玉県立和光高等学校 校長 村田 達

第1日目 8月20日(日)

前日?の8月20日に成田を出発し、ポートランド国際空港までおよそ9時間のフライトを経て定刻の10時20分に到着。日本人旅行者が多数おり入国審査に相当時間がかかったものの迎えに来ていただいたピーダソン恵子さんと無事に合流することが出来た。その足でフリーウェイ504を北へ1時間ほど走りいよいよロングビューに。生徒二人をそれぞれのホストファミリーへ送り届けた。



滞在するホテルは町の中心にそびえるモンティシエロホテル、格式の高い伝統ある(古びた趣のある)立派な建物の脇の一角。今日から6泊をここで過ごすこととなる。部屋はともかく最高の立地、道を渡ると町の創始者R. A. ロングの名を記した公園があり、そこには野生のリス



が頻繁に活動している。

夕刻再びホテルまで恵子さんに迎えに来ていただき、明日からの打ち合わせと食事。ここであらためて恵子さんを紹介する。茨城出身の日本人女性、年齢は秘密。御主人であるラーズさんとロングビューで暮らしておりもちろんバイリンガル、本当にお世話になった。さらに付け加えると恵子さんは和光市の「福祉の里」で介護を中心とする仕事をされていた。その時に知り合って結婚したのがこの街出身のラーズさんなのだ。さらにラーズさんは、マークモリスの生徒として和光国際高校との交流をしながら名門ワシントン大学で日

本文化を専攻。さらに飽き足らずALTとして8年間和光市の小中学校で活躍されていた。純粋な北歐系アメリカ人であるが日本語は完璧、言葉だけでなく文化や歴史の造詣も深い。お二人で和光市で暮らしていた時期も長く市役所の寄口課長さんや現教育長の戸部恵一先生との縁などもお聞きし話題は尽きず盛り上がった。私のアメリカでの最初の夕食はもちろんステーキ。3人で楽しく過ごし1日目が終わった。

